

第3回分科会



条例の全体像を考えよう②

1

前回までのふりかえり

- ★ 6つの事例をご紹介し、自治基本条例の条文を実際に目にいただき、条例のイメージをつかんでいただきました。
- ★ 2班に分かれてグループワークを行い、「『住んでいてよかった』『住んでみたい』と思える高浜市をみんなで力を合わせてつくっていくために基本ルールとして『あったらいいな』と思うこと」を、ポストイットに書き出しました。
- ★ その後、「特に『これは大切!』『欠かせない!』と思う項目」について、1人3票を投票し、優先順位付けを行いました。

【ワークショップをうまく進めるためのコツを思い出しましょう!】

- ・ 否定形は使わず、肯定形で話をしましょう。（否定的な意見は、反対の表現に置き換えるとうまくいきますよ。）
- ・ ポストイットに書き出す時には「体言止め」（ex.「〇〇の活性化」「△△対策」）はNG。「・・・したいなあ」「・・・できるといいなあ」といったわかりやすい表現をしましょう。
- ・ そもそも論を議論すべき場ではありません。また「〇〇ではね」もNGですよ。
- ・ 他の人が話している最中は、割って入らないようにしましょう。賛意を声に出して表するのもNGですよ。
- ・ 今回のようなグループワークの場合は、1回あたりの発言時間は1～1.5分以内にしましょう。また順番が回ってきますので。
- ・ 役割（ex.司会、書記、発表）は毎回交替するようにしましょう。

みんなで
楽しく話し
合おう!



2

グループワーク

★今回の目標★

【前半】

条例の骨格を導き出せるよう、前回の議論で足りないと感じた事柄を中心に意見・アイデアを出し合いましょう！

【後半】

「住んで良かった」「住んでいて幸せ」と思える高浜市をつかっていくために、条例を「みんなで力を合わせてまちづくりをするための共通ルール」

「まちづくりの道具」として、市民のみなさんに身近に感じてもらうには、誰が・どんなことをしたらよいでしょうか？

意見・アイデアを出し合いましょう！



【はじめに】 <5分>

- ・ 3つのグループ（A班・B班・C班）に分かれます。
- ・ 着席テーブルが決まったら、ホスト役を1名決めます。

★A班のお題★

- ・ まちづくりの主体に関する事
ex.市民・事業者、議会、行政の役割・責務
- ・ 参画・協働に関する事
情報の共有

★B班のお題★

- ・ 地域自治に関する事
ex.まちづくり協議会の役割
地域内分権の推進
地域計画の策定
etc.

★C班のお題★

- ・ 市政運営に関する事
ex.財政
危機管理
法令順守 etc.
- ・ その他
ex.条例の実効性の確保
条例の見直し etc.

前回のグループワークで多くの意見が出ましたが、もう少し具体的に深めましょう。

この資料の5～12ページにある「意見・アイデアまとめ」や他自治体の自治基本条例を参考にしながら、意見・アイデアを出し合いましょう。



【STEP1】 <15分>

- ・ 【前半】のお題について「こんな項目があったらいいなあ」「こんなふうにしていききたい」ということを、ピンク色のポストイットに書き出してみましよう。
- ・ ポストイットには「・・・したいなあ」「・・・だといいなあ」と「肯定形」で書き出しましよう。
- ・ 書き終えたら、なぜそう思ったのか、みんなで意見や想いを出し合いましよう。
- ・ 話し合いの途中で、いいアイデアが思いついたら、追加でポストイットを書きましよう。

【STEP2】 <15分>

- ・ ホスト以外の方は、違うテーブルに移動しましよう。
- ・ ホストの方は、そのテーブルでどんな議論が展開されたかを紹介してください。
- ・ 【前半】のお題について「こうだったらいいなあ」「こうしていききたい」ということを、黄色のポストイットに書き出してみましよう。
- ・ 書き終えたら、なぜそう思ったのか、みんなで意見や想いを出し合いましよう。
- ・ 話し合いの途中で、いいアイデアが思いついたら、追加でポストイットを書きましよう。

【STEP3】 <15分>

- ・ ホスト以外の方は、1度も着席していないテーブルへ移動しましよう。
- ・ ホストの方は、そのテーブルでどんな議論が展開されたかを紹介してください。
- ・ 【前半】のお題について「こうだったらいいなあ」「こうしていききたい」ということを、緑色のポストイットに書き出してみましよう。
- ・ 書き終えたら、なぜそう思ったのか、みんなで意見や想いを出し合いましよう。
- ・ 話し合いの途中で、いいアイデアが思いついたら、追加でポストイットを書きましよう。

【STEP4】 <5分>

- ・ 最初に座ったテーブルに戻りましよう。
- ・ ホストの方は、そのテーブルでどんな議論が展開されたかを紹介してください。
- ・ ポストイットは共通項目ごとに「島」でくくりましよう。

【STEP5】 <10分>

- ・それぞれのテーブルでどんな意見・アイデアが出たかを3分以内で発表しましょう。

【STEP6】 <5分>

- ・発表内容を聞き、全ての島の中から「特に『これは大切！』『欠かせない！』と思う項目」にシールを貼りましょう。
※シールは1人5枚。くくられた島に対して5枚のシールを貼ってもいいし、島ごとに1枚ずつ分けて貼ってもいいです。

【STEP7】 <15分>

- ・最初に座ったテーブルに着き、【後半】のお題である「条例を『みんなの共通ルール』『まちづくりの道具』として身近に感じてもらうためには、どんなことを取り組んだらよいか」を、各自「自治基本条例を広めよう！ 作戦シート」に記入しましょう。
- ・記入後、メンバー同士で意見交換をしましょう。

☆☆☆ 自治基本条例をみんなに広めよう！ 作戦シート ☆☆☆

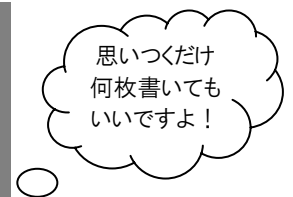
条例を『みんなの共通ルール』『まちづくりの道具』として身近に感じてもらうためには、
どんなことを取り組んだらよいでしょうか？

① 誰が

② いつ

③ 何を・どのように

氏名：



【STEP8】 <15分>

- ・1人1分以内で、「提案カード」に書いた想いを発表をしましょう。

【まとめ】 <15分>

- ・中川幾郎先生から講評をお願いします。

次回 → 4月7日（水） 午後7時～ 市役所第2会議室

内容 → 全体会：検討の進捗状況の報告
分科会：条例の骨格案の確認

「自治基本条例の全体像を考えよう」①
グループワークまとめ（3月12日(金)開催分）



前回に出た意見を「条例の骨格」をイメージして、項目ごとに整理してみました。
 今回のグループワークでは、意見全体を眺めて、「足りないな」「物足りないな」と思うことを足していきましょう。

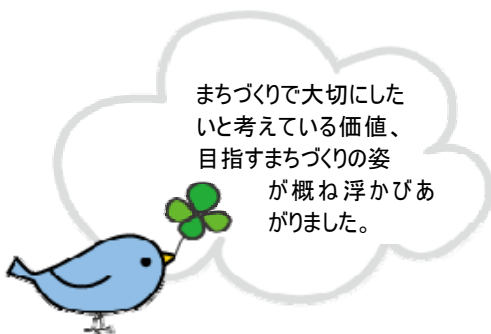
キーワード	意見・アイデア
1. こんなまちにしたい！ ～まちづくりで大切にしたい価値・目指すまちの姿～	
子育て・子育て	子どもを健全に育成しよう
子育て・子育て	元気な子どもをつくろう
子育て・子育て	バコハなど、若い世代が活動しよう
子育て・子育て	歩いていける距離に幼稚園・保育園を置こう
子育て・子育て	温かい給食が食べられるようにしよう
安全・安心な環境整備	園児だけでも安心・安全に歩行できる環境を整備しよう
安全・安心な環境整備	都市基盤の整備で安心・安全なまちづくりを進めよう
安全・安心な環境整備	全公共施設の窓ガラス悲惨を防止しよう（緊急時に安全な公共施設をつくろう）
安全・安心な環境整備	施設の場所がわかりやすいようにしよう（標識など）
セーフティネット	子どもから大人、お年寄りまで全体を見渡した、配慮されたまちにしよう
セーフティネット	生活を支えあえるセーフティネットのルールがあったらいいなあ
セーフティネット	就労支援のシステムを一元化しよう
愛着・誇り	子どもたちが高浜市に生まれて（育って）よかったと言ってもらえるようなまちにしよう
愛着・誇り	瓦の街並みを愛する心を育てよう
世代間交流	元気な子どもを支える元気な高齢者を増やそう
世代間交流	子どもは地域全体で育てよう
世代間交流	子どもとの触れあいを盛んにしよう

美化	ごみのないまちづくりを進めよう
美化	ごみ不法投棄撲滅条例をつくろう
エコ	新築の家にはソーラー設置を義務づける条例をつくろう
命	命を大切にすまちにしたい
自律したまち	自助・共助・公助の自律したまちにしよう
健康	心が（体も）健康なまちにしたい
活気	みんなが集える場所を確保し、活気のあるまちづくりをしよう
生涯学習	生涯学習を位置づけよう
団体活動	仲がいいPTAにしよう
スポーツ	スポーツの柱となる種目を作ろう（昔は剣道）

【参考】「日本一の高浜市 実現計画シート」から導き出されたキーワード

102件の意見中、件数が多かったキーワード（のべ153件）ランキングです。

① コミュニケーション	41件	⑩ 地域福祉	5件
② 子ども	18件	⑩ 団体活動	5件
③ 意識	12件	⑬ 環境	4件
④ 地域力	9件	⑭ 行財政運営	3件
④ 支えあい	9件	⑭ 高齢者	3件
④ 市民満足度	9件	⑭ 健康	3件
⑦ 安全・安心	8件	⑰ 障がい	2件
⑧ 産業	7件	⑰ 観光交流	2件
⑨ 人づくり	6件	⑲ 教育	1件
⑩ 文化	5件	⑲ スポーツ	1件



2-（1）市民に期待すること(役割・責務)	
住民力を伸ばそう	地域でできることは地域で行おう
住民力を伸ばそう	親方日の丸でない、市民対応が行き届いたまちにしよう
役割を持とう	市民がまちづくりの役割分担を等しく担うまちにしよう（一部の 人に偏らないようにしよう）
役割を持とう	大人から子ども（小学生）まで、それぞれがまちづくりに役割を 持てる仕組みをつくろう
役割を持とう	子どもの参加を進めよう
役割を持とう	障がい者の参加を進めよう
役割を持とう	高齢者の参加を進めよう
役割を持とう	危機管理（住民の協力）（まち協）をしよう
まちづくりへの 関心を高めよう	選挙の時には投票に行こう
まちづくりへの 関心を高めよう	市民は自分のできる範囲でまちづくりに参加しよう
2-（2）事業者に期待すること(役割・責務)	

2-（3） 議会・議員に期待すること（役割・責務）	
チェック機能を発揮しよう	議会の中でチェック機能を発揮してもらおう
説明責任を果たそう	議員の説明責任を果たしてもらおう
説明責任を果たそう	議会をより活性化しよう（議員が住民に説明責任を果たしてもらおう）
説明責任を果たそう	議会は市民にきちんと議会報告をしよう
透明性を確保しよう	もっと見える議会になって欲しい
資質を向上させよう	議員の資質を向上させよう
政策立案能力を高めよう	明日への目標を絶えず持とう
2-（4） 行政（市長・執行機関・職員）に期待すること（役割・責務）	
職員力を伸ばそう	職員は地域へどんどん出向き、市民とたくさん話をしよう
職員力を伸ばそう	まちづくり協議会特派員を定着させよう
法令を順守しよう	行政運営にあたっては、法令順守を徹底しよう

3. 地域自治	
まちづくり協議会を位置づけよう	まちづくり協議会の位置づけを明らかにしよう
まちづくり協議会を位置づけよう	まちづくり協議会を規定しよう
まちづくり協議会を位置づけよう	コミュニティを明確に規定しよう
まちづくり協議会を位置づけよう	まちづくり協議会を位置づけよう
まちづくり協議会を位置づけよう	まちづくり協議会の存在を位置づけよう
まちづくり協議会を位置づけよう	住民がお互いに協働、支えあえるシステムをつくろう
まちづくり協議会を位置づけよう	小学校区にまちづくり協議会をつくろう
まちづくり協議会へ支援をしよう	まちづくり協議会への支援をしよう
地域内分権を進めよう	地区ごとにいいところが違っていて、他の地区がいいなあと思えるまちにしていきたい
地域内分権を進めよう	地域内分権を進めよう
連携の仕組みをつくろう	組織・団体間の共通事案を一元化できる仕組みをつくろう
連携の仕組みをつくろう	コミュニティ組織のあり方について市民が参加しやすい組織としよう
連携の仕組みをつくろう	中学校区を対象にした地域活動の条項を設けよう
町内会へ加入しよう	町内会加入100%条例をつくろう
顔見知りになろう	玄関表札掲示条例をつくろう
顔見知りになろう	市民あいさつ施行条例をつくろう
顔見知りになろう	あいさつをしよう
地域予算の仕組みをつくろう	各学区の伝統文化の良さを知り、継続して伝えていける仕組みづくりをしよう（予算へ盛り込もう）

6. 市政運営	
財政運営	安定的な財政運営をしよう
産業振興	産業を振興しよう
産業振興	市民所得の増を目指そう
透明性	税金の使い方がわかりやすいまちにしよう
7. 条例の表現	
わかりやすさ	かたくるしくなく、子どもでもわかりやすい条例にしよう
具体的表記	「安全・安心」「住みたくなる町」など、言葉が一人歩きしないように具体的に表記しよう
8. その他	
広域連携	将来を見据え、他の近隣自治体との協調を図れるようにしよう
広域連携	市町村合併反対